

# 受診抑制 国民皆保険にほころび

経済的な理由から治療を控える「受診抑制」で、症状を悪化させる人たちがいます。肺を病む大阪の男性を取材すると、国民皆保険のほころびがみえてきました。

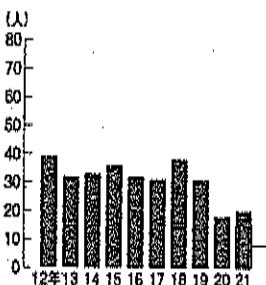
(永田義隆)

## 大阪の63歳男性



経済的理由による受診抑制で命を落とした事例  
日本民主医療機関連合会調べ  
通常の健康保険証を持っていたか生活保護を利用していた人

無保険状態か短期の保険証を持っていた人



## 国保加入者 収入に占める保険料 高い負担割合

無保険16人

受診抑制により命を落としたケースもある。  
金日本民主医療機関連合会  
(医連)が2021年、加  
盟する「の医療機関につ  
て調査したところ、経済的理  
由で受診が遅れ「死」した人  
が45人確認された。そのうち  
保険料の滞納など無保険状  
態であった人は18人だった。  
一人は70代のアルバイト男

肺気腫で通院を続ける男性。今も息苦しくなることがあります。座り込んで息を整える=大阪府内

国民健康保険と主な被用者保険  
厚生労働省調べ、2019年

|                          | 被用者保険  |                        |                      |
|--------------------------|--------|------------------------|----------------------|
|                          | 国民健康保険 | 協会けんぽ<br>(中小企業<br>が中心) | 組合健保<br>(大企業<br>が中心) |
| 加入者<br>1人あたり<br>平均所得     | 86万円   | 159万円                  | 227万円                |
| 加入者<br>1人あたり<br>平均保険料    | 8万9千円  | 11万9千円                 | 13万2千円               |
| 平均所得に<br>平均保険料が<br>占める割合 | 10.3%  | 7.5%                   | 5.8%                 |

性だった。昨年春、「10日は帝納や未届けによって無保険で医療がとれない」と大阪の病院は病院だった。末期の間がんに入ると決めた。貯金をほぼ取り崩して、保険証を確保。近の病院を尋ねると、肺気腫と診断された。翌年、肺に穴が開き、気胸を併発。約1ヶ月後、女性が肺炎で亡くなった。働くのをあきらめ、いまは生活保護を利用

て」  
20年前、女性の願いを受け入れると決めた。貯金をほぼ取り崩して、保険証を確保。近の病院を尋ねると、肺気腫と診断された。翌年、肺に穴が開き、気胸を併発。約1ヶ月後、女性が肺炎で亡くなった。働くのをあきらめ、いまは生活保護を利用

外出する前、シャツ一着を浴びる前の伸びたチコイを身につけたり、心配してきた。1年も経つと「せき込む」が地へ息切れもひどくなつた。歓の肺膜で息が上がり、休憩が必要になった。肺膜に行くべきか迷いながら、ながつたわけではないけれど、市販のせき止め薬を飲んでやり過した。

「治療代をどれだけ請求されるかを考えると、怖くて行きなかつた」。今も住む市に11年転入したとき、市役所で国民健康保険証を持つていなかつた。生活保護ではない程度だったが不安を覚えた。10代で結婚になり、自分がからむすりになつた。生活は支障はない

「毎月の給料を2年分支払つた。3回の自己負担で済む。無保険では全額支払わなければならぬ。申請すれば保険証を交付されるものの、帯納分保険料を過去2年分支払つたら、求められる保険料の自

然体がかかる年)」。当時、男性の保険料は年20万、30万円程度だったが、それも「自分の前の生活が手に余る。余裕はなかった」。一方、30万円程度だったが、万田緑度の年金收入しかなく、万田緑度の年金を貯めながらも、どうやら過度な入院費やケータイを買ひ60代の女性は交際を始めた。しかし、女性は交際されるものの、帯納分保険料を過去2年分支払つたら、なり約1万5千円。建設不況

「だらまなる入院費や

国保保険料を、男性は貯金を取り崩して援助した。

「自分は我慢してでも、相手には健保保険料を維持しておこうかうた」

「無理を重ねて、いりそり症

状は悪化した。必死で息を吸おうとするのに、ろばく吸え

ない。そんな症状に驚かれて、「お騒ぎだから病院に行っ

て」  
初回症状から診察まで約4年間かかった上は、どうぞ

困ったのか。今年、男性を診察したことがある呼吸器内科

の水嶋美吉(みゆき)は「受診

が遅んだのではないか。早期

に受診」でなければ、薬など

進行を抑えられた可能性が高い」とみる。

## 生活に余裕なく一時加入できず…症状悪化

た。

た。